

ANTIQUE

PURCHASE SEMINAR

買取専門店 大吉 様

骨董品買取セミナー

基礎知識編



戸塚古美術市場

骨董品買取セミナー

基礎知識編

目次

table of contents

第1章：骨董品とは何か

第2章：骨董品の定義

第3章：骨董品の価値

- ・「雑多な骨董品」と「単品で価格がつく骨董品」
- ・「雑多な骨董品」の見分け方

単品で価格がつく骨董品

- ・有名作家作品について
- ・希少性、美術的価値が高い骨董品について
 - ・希少性、美術的価値が高い骨董品「家元書付」
 - ・希少性、美術的価値が高い骨董品「蒔絵」
- ・江戸時代以前の生活用品（生活骨董）について
- ・中国市場で人気のある骨董品について
 - ・中国市場で人気のある骨董品「堆朱^{ついしゅ}」
 - ・中国市場で人気のある骨董品「鉄瓶」
 - ・中国市場で人気のある骨董品「石素材」「天然石」

- ・骨董品の状態と価値 / 価格の関係について

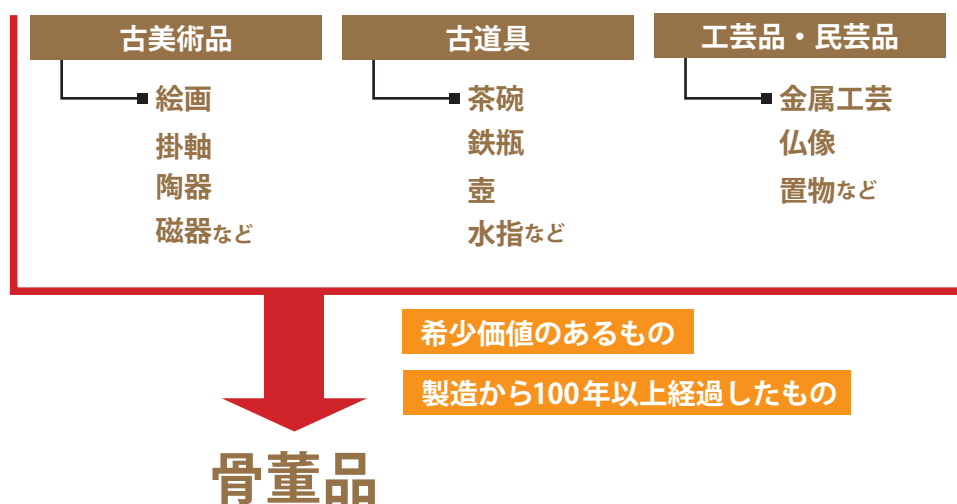
第4章：骨董品の売値

第1章 骨董品とは何か？

作られてから2～3年程度しか経過していないものを「骨董品」として取り扱うことは通常ありませんが、「骨董品」という言葉が示すジャンルやカテゴリーに明確な基準はなく、多くの場合、「骨董品」とは主に希少価値のある古美術品や古道具、工芸品・民芸品の事を指しています。

古美術品なら絵画や掛軸、陶磁器など、古道具なら茶碗や鉄瓶など、工芸品・民芸品なら金属工芸や仏像、置物などがその代表で、製造時点から100年を経過したものを一般的には「骨董品」として取り扱っています。

また、「骨董品」の売買金額は、商品の希少性や保存状態、コレクターの人気や需要によって大きく左右されることがあり、場合によっては製造当時の新品価格に比べて著しく高値で売買されることもあります。



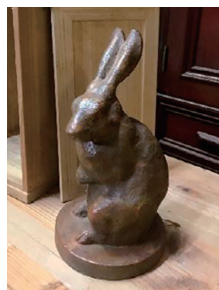
絵画



掛軸



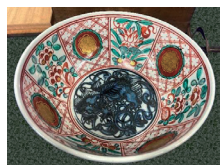
仏像



置物



茶碗



陶器



鉄瓶



水指

第2章 骨董品の定義

「骨董品」という言葉そのものには、「製造から何年以上が経過したものであるか」という定義はありません。

日本の骨董品収集文化が本格的に庶民の間に広まったのは江戸時代（1603 年～1868 年）、つまり今から約 160 年～420 年ほど昔のこととされています。

明治時代（1868 年～1912 年）以降になると、「骨董品」という言葉そのものが、現在のように希少価値のある古美術品や古道具、工芸品・民芸品を指すようになってきます。

現在でも「骨董品」という言葉に明確な基準はありませんが、基本的に希少価値のある古美術品や古道具、工芸品・民芸品で、かつ、製造時点から 100 年を経過したものとして、骨董品を取り扱う業者間では認識されています。

骨董品の相場価格は、商品の製造年や希少性、保存状態やコレクターの需要などによって、骨董品を取り扱う業者間で決まります。

そのため、同じ商品でも売買のタイミングで価格の変動が発生したり、商品によって高額なものから安価なものまで、場合によっては単品では価格がつかないものまで存在します。

第3章 骨董品の価値

「雑多な骨董品」と「単品で価格がつく骨董品」

陶磁器、絵画・掛軸、武具・甲冑、家具・調度品、道具類、古銭、中国美術など、「骨董品」のジャンルは多岐に渡ります。

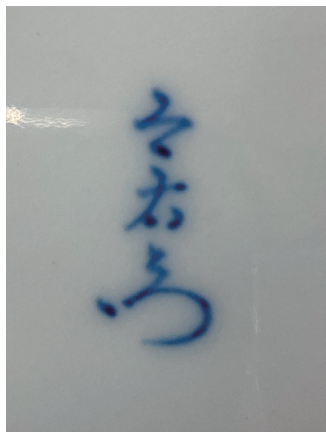
どのジャンルでも共通して言えることは、骨董品を価値・売買価格の面から考える場合、「雑多な骨董品」と「単品で価格がつく骨董品」に分けることができるということです。

雑多な骨董品

- ・ 単品では価格がつかないもの
- ・ 駅構内や商店街などで購入できるお土産品、贈答品、民芸品など
- ・ 複数の商品をまとめて（山・盆）取り引きされるもの

単品で価格がつく骨董品

- ・ 有名作家の作品
- ・ 希少性、美術的価値が高い骨董品
- ・ 江戸時代以前の生活用品（生活骨董）
- ・ 中国市場で人気がある骨董品 など



第3章 骨董品の価値

「雑多な骨董品」の見分け方

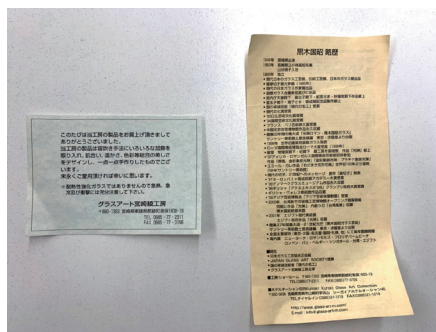
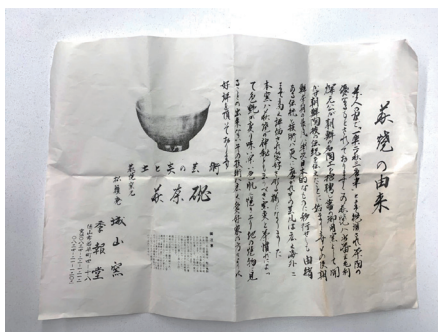
「雑多な骨董品」の簡易的な見分け方として、以下のような点に注意して商品を確認いただくことをおすすめしています。

1 紙の箱に入っている

価値の高い品物は殆どの場合、紐が付いた桐箱に入れて保管されていますので、紙箱に商品が入っているものは要注意です。

2 説明書きが付いている

「〇〇焼」「〇〇窯」や「作家についての説明書き」が同梱されているものは要注意です。



3 シールが貼ってある

「〇〇焼」「〇〇窯」などのシールが貼ってあるものは要注意です。



上記の場合、「量産品」・「雑多な骨董品」である可能性が高いです。

※複数点をまとめてでしたらお値段つけられるものもございます。

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

有名作家作品について

知名度の高い有名作家による骨董品は「単品で価格がつく骨董品」として、非常に価値があります。



横山 大観



徳川慶喜 画



横山 大観



徳田 八十吉

横山 大観（よこやま たいかん）

日本画家である横山 大観の作品の特長は、美術館・博物館など公共施設に保管されている以外に、個人所蔵が多いことにあります。富士山を好み、富士山を描いた作品は『心神』など実に 2000 点を超えます。

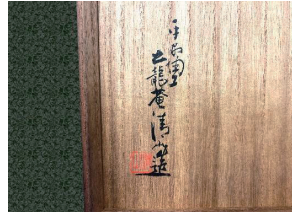
徳田 八十吉（とくだ やそきち）

九谷焼の陶工である徳田 八十吉の作品の特長は、従来の九谷焼のように、絵柄（山水・人物・花鳥風月）ではなく、色の配色のみで作品を仕上げていることにあります。また、色は約 70 色を使い分け、色の濃淡（グラデーション）のみで作品を仕上げる技法「彩釉（さいゆう）」を生み出しました。

ただし、有名作家の作品ほど「贋作」も多く市場に流通しているため、買取の際には「箱書き」や「銘・印」、絵画の場合は「サイン」「共シール」「登録番号」など、「真作」と判定できる材料を入念に確認することが必要です。



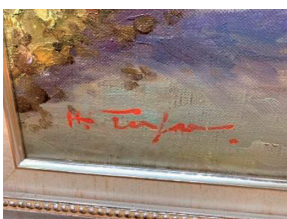
陶器 箱書き



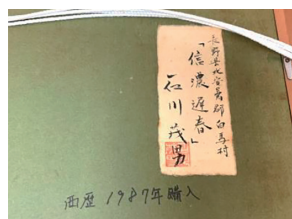
陶器 蓋裏 箱書き



鉄瓶 銘



絵画 サイン



絵画 共シール



絵画 登録番号

共シールとは

共シールは、その作品が真作であることを証明するものであり、一般的には日本画に用いられ、落款と作家直筆の作品名およびサインで構成されています。共シールの書式に決まりはありませんが、1つの作品に2枚の共シールを作成して、1枚は作品の裏面に、もう1枚は額の裏面に貼り付けられます。

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品
有名作家作品について

人間国宝の作品は価値が高いですが、「本人作」と「数物」があり、「数物」は「本人作」の1/10程度の価値になります。



オークファンとは？



オークファンとは？

人間国宝作品の情報

「人間国宝作品」は205件の商品が出品されており、直近30日の落札件数は1件、平均落札価格は12,800円でした。
オークファンでは「人間国宝作品」の販売状況、相場価格、価格変動の推移などの商品情報をご確認いただけます。

新品参考価格

34,403 円

オークション平均価格

直近30日: 12,800 円

1年前: 価格を表示する

Twitter

Facebook

Bookmark

「人間国宝作品」の商品一覧

 2370 益子 人間国宝 鳥 同連三 鶴文象嵌急須 ... 20,000 円	 ■ 和鉄 竹地紋丸蓋「長野格 (二代長野圭志)」(共... 120,000 円	 ■ 人間国宝1995年以前の作 品 共箱付！加藤卓男「ラ... 100,000 円	 ■ 平成26年 第8回 日 本伝統工芸展 (1961年10... 700,000 円
 ◇ 十二代中里太郎右衛 門・中里無庵 唐津茶碗... 800,000 円	 ◇ 本物保証 金城次郎 魚紋マカイ 共箱 1枚焼... 100,000 円	 ● 未使用と思われる 表品 ● 【マジョーレ美術】石黒... 200,000 円	 ● 未使用品 未使用 東京 の百貨店にて購入 ● 【マ... 330,000 円

オークファンへようこそ

オークション・ショッピングサイトの
商品の取引相場を調べられるサービスです。
気になる商品名で検索してみましょう！

人間国宝作品 を 出品する

人間国宝作品 を 分析する

人間国宝作品 の 出品を 通知す
る

第3章 骨董品の価値

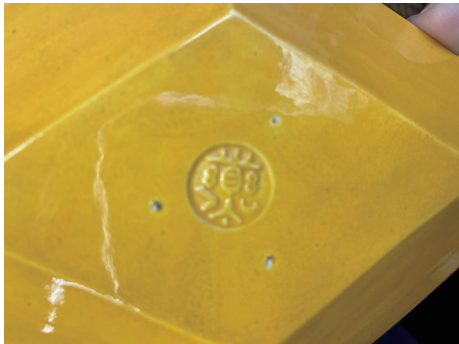
単品で価格がつく骨董品

希少性、美術的価値が高い骨董品について

希少性があるということは、その骨董品の価値を高めます。

有名作家による逸品は数が少ないため、希少性が高く、その作家の知名度との相乗効果で、骨董品としての価値も非常に高いものとなりやすいです。

茶道具においては、家元や茶人の書付などがあることで道具の歴史の証明となり、価値が上がります。



惺斎書付 菱皿

また、地域、図柄、古さによっても、骨董品の価値は変わってきます。
例えば、製造当時は人気がなかったために市場に流通した数が少ない商品が、後に再評価されて、大きな価値を有するということがあります。
無銘の商品であっても、手間を掛けた細工が施してある商品や、出来の良い商品は、価値が高い骨董品として評価されることもあります。
銀製や錫製の商品も、骨董品の業者間では比較的高額で取り引きされています。



銀器セット



錫 茶入



蒔絵 文箱

せいさい
惺斎

生没年：
1863年(文久3)～1937年(昭和12)

家元在位：
1892年(明治25)～1937年(昭和12)

表千家 12代

ろくろくさい
碌々斎（表千家 11代）の子

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

希少性、美術的価値が高い骨董品「家元書付」

^{らくやき}楽焼の茶碗は、^{らくけ}楽家の当主が制作し、茶道の家元が銘を付けて「箱書き」を書きます。

「箱書き」は、作者と権威ある人が中身を保証するという記録です。
また、「箱書き」は道具の歴史や銘の由来を記録して、「誰が所有した」「どこで使われた」等、その道具の背景にあるエピソードを後世に伝える役目も担っており、そうしたエピソードがあることも道具の価値を高める要因の1つとなっています。

^{らくやき}
楽焼

轆轤（ろくろ）を使用せずに、手とへらだけで成形して造り、焼き上げたものを楽焼と言います。

^{らくけ}
楽家

楽家は、茶碗士を務める家系で、代々の当主は「楽吉左衛門」を襲名します。



表千家 十二代 惺斎



表千家 十三代 即中斎



裏千家 十五代 鵬雲斎



武者小路千家 十三代 有隣斎

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

希少性、美術的価値が高い骨董品「蒔絵」

「^{まきえ}蒔絵」とは漆器の代表的な加飾技法の一つで、漆器の表面に漆で絵や文様、文字などを描き、乾かないうちに金や銀などの金属粉を蒔いて器面に定着させる技法、またはその技法を用いて作られた漆器のことを指します。

漆器の代表的な加飾技法には、蒔絵の他に、「^{ひょうもん}平文」「^{ちんきん}沈金」「^{らでん}螺鈿」があります。

「^{ひょうもん}平文」：金銀の薄板を定着させる技法、またはその技法を用いて作られた漆器。

「^{ちんきん}沈金」：漆器表面に溝を彫って金銀箔を埋め込む技法、またはその技法を用いて作られた漆器。

「^{らでん}螺鈿」：夜光貝、アワビ貝などを文様の形に切り透かしたものを貼ったり埋め込んだりする技法、またはその技法を用いて作られた漆器。



平文 棗(なつめ)



蒔絵 文箱



螺鈿 架台



沈金 文箱

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

江戸時代以前の生活用品（生活骨董）について

生活用品でも江戸時代以前など古い物は生活骨董として価値ある骨董品が存在します。

古い物でも、良いものは綺麗な状態を保っています。

形、色、紋様だけで時代を判別する方法は、言葉で表現するのは難しく、多くの知識と経験が必要です。

五客、十客、十五客と数が揃っていないと価値が下がります。

6寸皿より7寸皿の方が使い勝手がよく、人気があります。



染付 花入



染付 蓋付茶碗



青磁 大皿

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品
中国市場で人気がある骨董品について

近年、骨董品の市場にも経済力を持った中国人バイヤーが出入りするようになりました。

中国人バイヤーの多くは中国の骨董品はもちろん、日本の骨董品も高額で落札している姿がよく見られます。

中国には「写しの文化」というものがあるとされています。
先人の高い技術や手法を後世でも受け継ぐというもので、いわゆる贋作やコピー品とはまた違う価値があります。

また、日本の抹茶文化と違い、中国は古くから煎茶の文化であるため、煎茶の道具も中国で人気が高い骨董品の1つです。

国や地域の文化の違いによっても評価の基準が異なるため、骨董品の査定には専門の知識が必要になります。



蛤 碁石



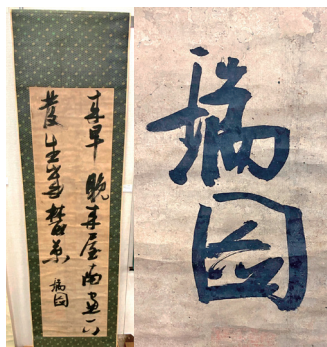
石もの 山



堆朱 高卓



金龍堂鉄瓶



張端圖 軸



銀瓶

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

中国市場で人気がある骨董品「堆朱」

「堆朱^{ついしゅ}」とは彫漆^{ちようしつ}の一種です。

「彫漆^{ちようしつ}」とは、器物の素地に色漆を何層にも塗り重ね、その色漆の層を彫刻刀で彫り込み、レリーフ状に文様を表現する「漆工技法」総称のことです。

プラスチックで模造されたものも多く、プラスチック製のものには価値がありません。

本物はルーペなどで見ると、彫の断面が漆の層になっています。

高卓以外にも、大きな置物から、花瓶や香合などの小さなものまで色々なものが作られています。



堆朱 小物



堆朱 高卓



堆朱 庭園人物紋置物

第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

中国市場で人気がある骨董品「鉄瓶」

「鉄瓶」と言うと、一般的には「南部鉄瓶」が有名ですが、価値があるものは「関西鉄瓶（京鉄瓶）」が多いです。

「関西鉄瓶（京鉄瓶）」は、造りが繊細な物が多く、日常用だけでなく茶道などにも使用できることが大きな特徴です。

「南部鉄瓶」が主に鉄だけで造られているのに対して、「関西鉄瓶（京鉄瓶）」は弦や蓋が銅製で多種の摘みがあり、象嵌等の装飾が施された物が多く、京文化の特性が反映されています。

その美しい造形から鑑賞用として収集家にも人気があります。

象嵌
そうがん

一つの素材に異質の素材を嵌め込む工芸技法を象嵌と言います。



金龍堂 鉄瓶



龍文堂 鉄瓶



龍文堂 鉄瓶



第3章 骨董品の価値

単品で価格がつく骨董品

中国市場で人気がある骨董品「石素材」「天然石」

中国では、石の素材を加工したもの（小物、硯など）、石仏や天然石なども人気があります。

硯は在銘や専用のケースと一体になっているものもあります。

天然石の置物も高額で取引されています。特に「靈壁石」が高額です。

逆に大理石のテーブルなどの、大きくて重量があるものは、運送費用がかさむため、あまり人気がありません。



蛤 碁石



清時代 硯山



靈壁石



靈壁石

第3章 骨董品の価値

骨董品の状態と価値 / 価格の関係

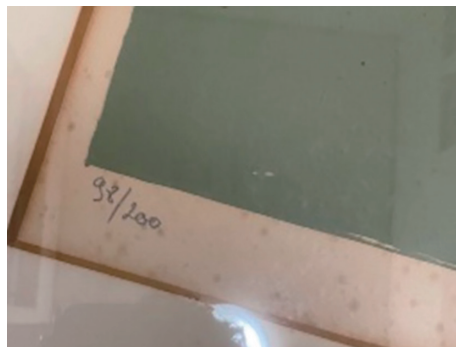
陶磁器の「割れ欠け」、書画の「シミ」「カビ」「ひび割れ」、刀剣の「錆び」など、骨董品・古美術品も商品の状態で価値が大きく変わります。

揃いの数や、付属品、共箱の有無でも価値が大きく変わります。当時の木箱に入ったものか、付属品が揃っているかでも、査定金額は大きく変わります。

稀に金継ぎなどの「直し」がプラスポイントになる場合もあり、他のポイントに比べて、評価の基準が抽象的で、査定には多くの知識と経験が必要です。



陶磁器 ひび (にゅう)



書画 シミ



油彩画 ひび割れ



共箱



直し (金継ぎ)

第4章 骨董品の売値



横山 大観



徳川慶喜 画



横山 大観



徳田 八十吉



惺斎書付 菱皿



銀器セット



錫 茶入



蒔絵 文箱

第4章 骨董品の売値



平文 棗(なつめ)



沈金 文箱



螺鈿 架台



青磁 大皿



染付 花入



染付 蓋付茶碗



蛤 基石



石もの 山

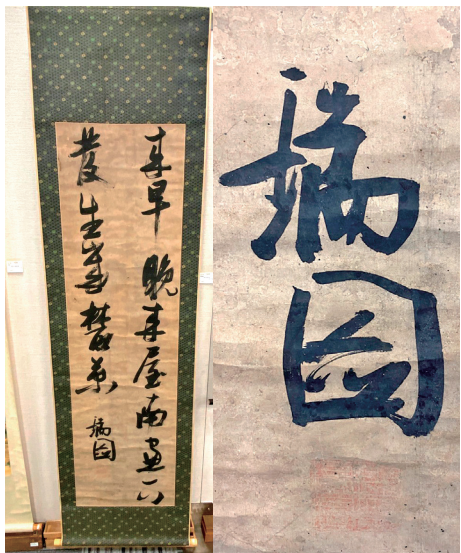
第4章 骨董品の売値



金龍堂鉄瓶



堆朱 高卓



張端圖 軸



銀瓶



堆朱 小物



堆朱 庭園人物紋置物

第4章 骨董品の売値



龍文堂 鉄瓶



龍文堂 鉄瓶



清時代 硯山



靈壁石



靈壁石

Antique System

骨董品システム



骨董品システム

骨董品システム

設立40年の老舗古美術市場だから幅広い骨董品に対応可能。

店舗持込の単品査定から遺品整理などの出張先での多種多様な査定依頼まで
スマホ・タブレットがあれば全て解決。

業者販売で売り先にも困らずに即現金化。それが「骨董品システム」です

古美術品(陶器 / 磁器)	絵画 / 版画
道具類(茶碗)	掛軸
道具類(なつめ)	刀剣 / 装具
道具類(鉄瓶)	調度品
道具類(水指・壺)	その他 全般
近代工芸品(仏像・置物)	



骨董品システム お問い合わせ

リユースシステムの運営 株式会社リユース

TEL **092-403-4751**

骨董品システム

検索

[https:// 骨董品システム .com/](https://骨董品システム.com/)

骨董品の買取を始めたいけど、 ここが不安...

- ✓ カテゴリーや種類が多いので不安
- ✓ 相場が分からないので不安
- ✓ 査定の方法が分からないので不安
- ✓ 真贋や価値が不透明なので不安
- ✓ 買取後の売先や売値が不安



これで解決！



骨董品システム

- 商品名や作品名がわからなくても大丈夫。

写真を送るだけでサポート会社が査定してくれるから安心

- 商品の状態から相場を算出してくれるので安心

- 撮影のポイントはシステムで確認できるので安心

- 買取参考価格を教えてくれるから安心

- 買取成立後の販売もサポート会社を送るだけなので安心



戸塚古美術市場による安心のサポート

約 40 年続く関東で歴史のある市場の一つである戸塚古美術市場。

国内でも珍しい骨董と武具の 2 部構成で、毎月 8 日と 18 日に開催されています。

豊富な知識を持つ専門スタッフが、買取時の査定から業販による現金化までサポートいたします。



骨董品システム

Point
01

操作は簡単。 クラウドシステムで出張買取にも対応。

カテゴリ選択して指定の撮影をするだけで OK！

商品のカテゴリごとに撮影を必要とする箇所が異なりますが、遠隔サポート画面でカテゴリを選択すると撮影のポイントをもとめた画像も切り替わりますので、こちらに表示された撮影ポイントに沿って必要な撮影をして送信してください。送信後、サポート会社が画像を確認して速やかに査定金額を提示いたします。

査定に必要な画像が不足している場合や、追加情報※が必要な場合はサポート会社からコメントが届きます。

※陶器・磁器、絵画や仏像など、一部のカテゴリでは商品の号数やサイズの情報が必要となります。



iPad やスマホ対応なので出張買取にも最適！

パソコンの他、iPad やスマホにも対応します。
出張買取の際もスムーズにサポートが受けられますので安心です。

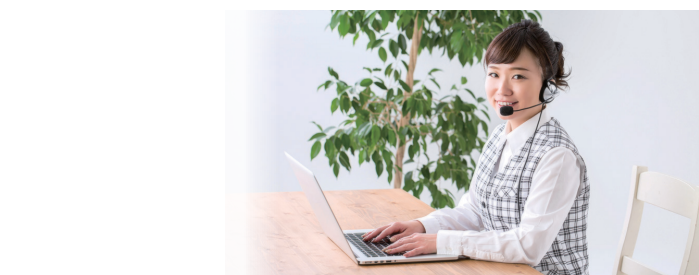
Point
02

いつでも どこでも 遠隔サポートで査定をお手伝い。

名称がわからなくてもしっかりサポート！

「名称が分からない」、「カテゴリがわからない」という状況でも大丈夫です。

商品の全体と特徴的な部分を撮影して送るだけで、サポート会社の専門スタッフが親切丁寧にサポートいたします。状況に応じて、再撮影や追加撮影をお願いすることがございますが、商品の特定と正確な真贋・査定に必要な情報となりますので、ご協力のほど、宜しくお願いいたします。



遠隔サポートで買取参考価格がわかるので安心！

遠隔サポートにて詳細を確認できた商品には、サポート会社（戸塚古美術市場）が買取参考価格を提示いたします。
また、買取成立後に商品をサポート会社（戸塚古美術市場）に送れば本査定をして即現金化することも可能です。

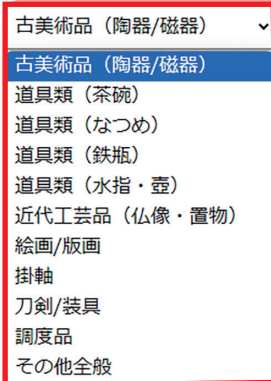
骨董品システム 査定依頼方法



すでにリユースシステムをご契約の場合は、システムログイン後のトップページ（カテゴリページ）に2023年8月16日より順次、「骨董品システム」のアイコンが表示されるようになります。

※2023年9月1日を目途にすべての契約者様に「骨董品システム」のアイコンが表示される予定です。

※トップページに表示されるカテゴリはご契約内容によって異なります。



「骨董品遠隔サポート」の画面が表示されます。

①のプルダウンメニューから**査定依頼をする骨董品の種類**を選択します。

選んだ骨董品の種類に合わせて遠隔サポートで使用する写真撮影のポイント画像が切り替わります。骨董品の種類によって、撮影のポイントが異なりますので、よく確認して撮影をお願いします。

②には、遠隔サポートを依頼する**骨董品の種類**、**作家名**、**付属品**などの**基本情報**の他、**商品**を撮影する中で**確認できた傷や破損**、**修復跡**などの**状態情報**を、わかる範囲でかまいませんのでご入力ください。



「骨董品システム」で査定依頼を行うには、「骨董品システム」のトップページにある「骨董品遠隔サポート」ボタンをクリックします。

骨董品システムのサポート対応日時

骨董・美術品：10時～18時（月曜日～土曜日）
※日曜日・祝日はサポートをお休みさせていただきます。
※GW・夏季・年末年始休暇はお知らせでご案内いたします。

骨董品遠隔サポート
(サポート対応時間：月曜日～土曜日 10時～18時 ※日曜、祝日休み サポート会社：戸塚古美術品市場 連絡先：045-317-2662)

1 古美術品（陶器/磁器）

査定に必要な写真と撮影のポイント
カテゴリ：古美術品（陶器/磁器）
お品物の大きさをコメント欄に入力してください

2

メッセージ

担当者

骨董品サポート本部へ送信

3

写真を撮る ファイルを添付

送信

新規作成 新規確認 削除する

前	日付	楽器	メッセージ
☐	7月14日	絵画/版画	絵画1点の査定をお願いします
☐	7月14日	古美術品（陶器/磁器）	陶器が9個同じものがあります 査定をお願いします

③では、撮影のポイントをご参照の上、**鮮明な画像**をできるだけ多く撮影いただき、保存してください。不鮮明で箱書きや銘・印などが読み取れなかったり、暗くて商品の状態が判断しきれない場合は、追加の撮影をお願いする場合があります。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

メッセージや担当者名の入力、商品写真の撮影が完了後、「送信」をクリックしてサポート依頼終了となります。

販売業務の手間やコストを削減

1品で売却が難しい商品の現金化

相場が下がる前に確実な現金化

価値が分かりづらい商品の売却

骨董・美術品

戸塚古美術品市場が買取いたします!

1品だけでも 即!お支払い

貴社の骨董・美術品を1品からしっかり買取させていただきます。
原則として、買取成立の翌営業日までにお振込みいたしますので、スピーディーな現金化が可能です。

雑多な商品も 山で買取OK!

単品ではどうしても売れにくい雑多な商品の買取もお任せください。
単品での買取が難しい商品も、一定数の量をまとめてお売りいただくことで買取対応させていただきます。

サポート品は 金額保証!

遠隔サポートを受けた商品は、原則として本査定で真贋判定に問題なければサポート時にご提示した査定金額を一定期間保証いたします。

※真贋保証は致しかねます。
※また、真贋判定結果が、NGの場合は買取できません。予めご了承ください。

かんたん

手間なし

スピーディ

お取引の流れ

店舗様

ご発送



- ・商品と必要書類を同梱のうえご発送ください。
【必要書類】(システムトップページのバナーからダウンロード)
- ・買取伝票
- ・古物商許可証のコピー(新規お取引の場合のみ)
- ・身分証明書のコピー(新規お取引の個人様のみ)

※商品は「元払い」での発送をお願いいたします。

※商品の発送は買取合計金額が1,000円以上からお願いいたします。

※運送中の破損については責任を負いかねます。破損のないようにワレモノの梱包には十分にご注意ください。

発送後、下記情報を遠隔サポートにてご連絡をお願いします

☐ 運送会社名

☐ お問い合わせ番号

☐ 発送日

戸塚古美術品市場

検品 / 本査定



※画像にない破れや汚れ、欠損がある場合は減額になる場合がございます。

※受付状況により、日数がかかる場合がございます。

御見積



- ・買取伝票をご登録のメールアドレスにお送りいたします。
 - ・内容をご確認のうえ、ご回答をお願いいたします。
- 御見積にご了承いただけましたら買取成立となります。

即!お支払い



- ・原則として買取成立の翌営業日まで、ご指定の口座へお振込みいたします。

お問い合わせ
商品ご送付先

〒221-0844

神奈川県横浜市神奈川区沢渡 1-2
戸塚古美術品市場 買取部門

Jプロ高島台サウスビル 4階C
TEL 045-317-2662